

大阪府市場だより

第260号

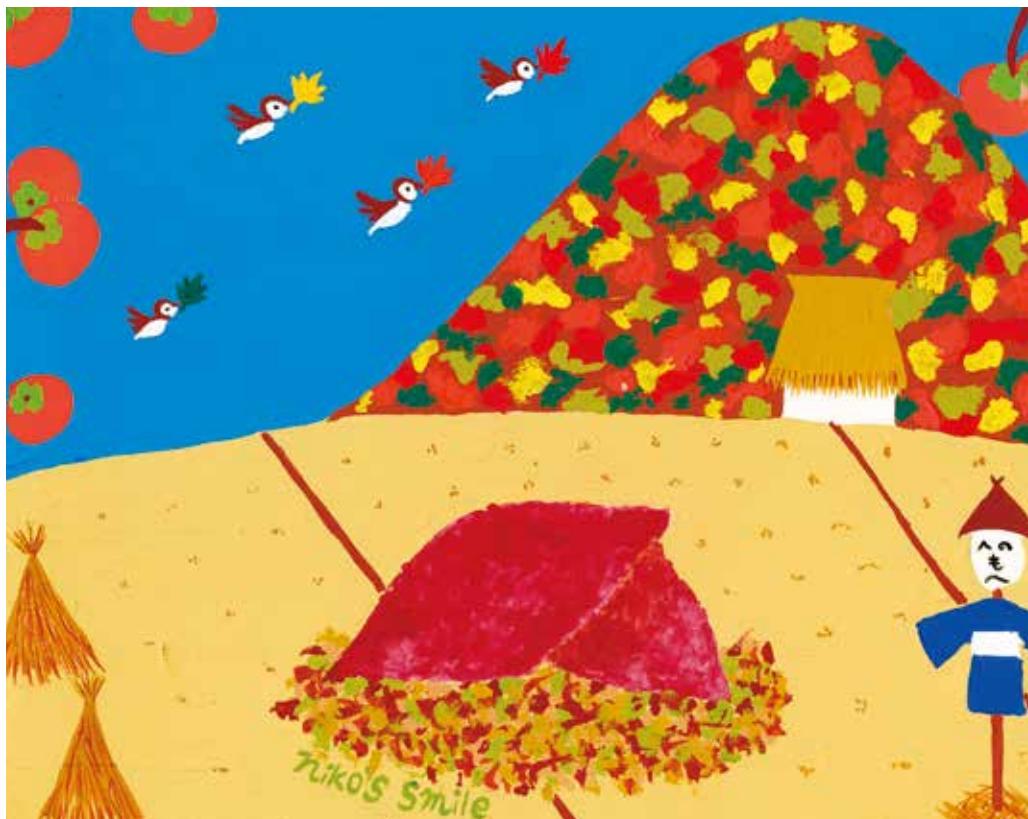
(平成25年10月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会
茨木市宮島 1-1-1
TEL (072) 636-3698
FAX (072) 636-3699

暦絵歳時記

柿とさつまいも



絵：「焼きイモ & 紅葉、柿」 山口 瞳（大庄水産）

秋が旬のものを挙げるとすれば、必ず柿とさつまいもが入るだろう。共通するのは、とともに非常に身近で、栄養価が高い健康食品であるということである。柿には、現代人に必要なベクチン、カロチノイド、ビタミンCを多く含み、一個で一日分のビタミンCが補給できる。疲労回復、風邪の予防、老化防止などに効果があるそうだ。さつまいももビタミンCが多く、メラニン色素の沈着を抑え、しみ、ソバカスなどに、ヤラピンというさつまいもにしかない成分は、便秘の予防に効果的だ。また、玄米ご飯の2倍ものビタミンEを含んでおり、ガン発生原因の一つである過酸化脂質の発生を抑える働きがあるとのことである。秋には大いに柿とさつまいもをいただき、健康づくりに役立てましょう。

市場まつりの準備状況等を報告

定例常駐代表者会議

府市場の定例常駐代表者会議が10月17日午前10時から管理棟会議室で開催された。山口秀雄議長（府水産物卸協同組合理事長）の挨拶の後、議事が進められた。

まず、11月10日に開催する「開場35周年記念市場まつり」の開催を担当する榎本・同実行委員会委員長が挨拶し、各社・各団体から受けている資金・人的支援について礼を述べ、想定入場者5万人の方々にお買い得感・満足感をお持ちいただけるようにしたいと協力要請があつた。このあと、事務局からオープニングセレモニーについて説明があり、8時30分から茨

木市消防音楽隊による演奏、8時45分から開会宣言、主催者・開設者等の挨拶來賓紹介、テープカット、そして9時から一般来場者の入場と音楽隊演奏の説明があり、了承された。また、市場まつりの予算案が説明され、了承された。

次に、今回の節目の市場まつりの特徴として、①青果20产地や水産メーカー5社の出店、徳島県から徳島号や阿波踊りイベントの開催、また茨木市の消防隊演奏や消防啓発ブース、事業連携大学のブースなどを説明した。

議題2として管理センターの宮前統括から活性化対策事業・修繕事業等について説明があった。

（管理センター報告要旨参照）議題3として、事務局から次のとおり報告があつた。①ソフトボ

ール大会は9チーム135名の参加で、9月26日の決勝戦で、水仲Bチームが優勝、青仲Bチームが準優勝。
②食品衛生指導員養成講習会の受講者として7名を推薦した。③10月1日「職場における人権問題について」をテーマに研修会を開催し、44名が参加した。④フォーラム講習会の学科試験は18名全員合格で、20日から3日間の実技講習が始まる。⑤10月8日から計量器検査が水産物卸協同組合を皮切りに始まつた。⑥10月17・18の両日、文化祭を開催。57人が127点を出展。⑦11月8日第3回場内一斉大掃除を実施。

その他の議題では、木田・食品衛生検査所長から、11月28日に、農政事務所前の市道のゴミ対策を市に對し事務局から依頼するように対し事務局から依頼するようとのコメントがあつた。



完成した西門サイン塔

府市場活性化事業

大阪府中央卸売市場では、市場活性化事業の一環として、産地や大学、評判のお菓子店、レストランなどと連携して生鮮食料品の消費拡大、食に関する人材育成や情報発信を行うとともに、府市場の積極的なPRに努めている。

☆梨「南水」講座開催

大阪成蹊大学

き入っていた。

学生からは、なぜ梨の品種と

して「南水」を選んだのかや、信州・北果大阪北部中央青果(株)などの協力により、スペシャルな梨「南水」の講座を開催した。JAみなみ信州 果実課の三石課長から、スペシャルな梨「南水」の特徴について、また、JA全農長野の担当者からは、これだけおいしい「梨」は無いなど、産地の熱い思いに学生も聞

き入っていた。若い層は、果物の皮をむくことが煩雑なので、むいたまま売る工夫はないのかなど、食ビジネスを学んでいる学生ならではの鋭い質問が飛び出していた。食ビジネス講座の田中浩子准教授は、産地の課題を解決する方策を提案してこそ、この講座の意義であるとして、今後も、府市場との連携を活かし、各産地の講座を開催して、産地のため



☆府市場まつり

ダイエーで開催

府市場では、(株)ダイエーの協力により、毎月第3土曜、日曜日に、野菜、果物の販売促進

のため、「大阪府中央卸売市場まつり」キャンペーンを実施しており、9月21・22日(土、日)にもダイエー古川橋駅前店・吹田店において開催された。

今回は、大果大阪青果(株)

になるような方策を提案していく意欲を述べられていた。

☆学生が社員食堂のレシピを提案

大阪成蹊短期大学府市場内にある水産卸会社「うち北部」「大水北部支社」の社員食堂に健康に配慮した「お魚レシピ」等を、同大学栄養コースの学生が考案することになり、

10月11日に同大学において、考案レシピの試食会を実施した。完成した「レシピ」を一般的のレストラン、飲食店にも提供し、お魚などの消費拡大を図ることを目指している。実際の、府市場における提供日については、11月26日(土)を予定している。



管理センターからの報告要旨

装工事(府)↓10月中完成▽水



◎活性化対策事業、修繕事業
(1)ハード整備等(施工中)▽仲卸棟1階廊下床タイルの張り替え、防護柵・階段室等塗装▽水産棟、青果棟A・Bプロック完成、Cプロック施工中▽青果仲卸棟1階トイレ改修↓A、Bプロック完成、Cプロック施工中↓

市場まつりまでに完成○Aプロック雨水配管腐食水漏れ発覚(壁はつり緊急工事)
▽西門市場サイン(7m)完成、禁煙の徹底↓今後、写真撮影(公表)、所属・氏名を確認の上、転手への誘導の徹底
◎セリ場など共用スペースでのにおいて処分
○青果仲卸棟1~2階階段室窓からの出入禁止徹底

府市場では、今後とも、産地との連携、提携大学との連携により、消費者にとって新鮮で安心・安全な食材を提供したいと評判。

特に、レシピは、北海道産「じゃがいもの味を引き出した「じゃがいもの明太子和え」で、簡単なうえにおいしいと家族連れに

人権研修会を開催

大阪府中央卸売市場と府中央卸売市場協会は、10月1日午後12時30分から管理棟大會議室で、「職場における人権問題について」をテーマに、人権問題研修会を開催し、44名が参加した。

講師は、大阪企業人権協議会



の野崎勝彦さんで、セクハラとパワハラの8つの設問に対して受講生が自分で考えてから、説明をうけるという方式で、ケースが具体的で分かりやすく、非常に参考になつたと好評であった。次の2つのケースにあなたはどうのように答えますか。（解説は4ページ下にあります。）

ケースA(セクハラ)

営業部の新入社員のA子さんは明るい社交的な性格で、周りの男性社員とも気軽に軽口を言い合える状況にある。

そんなA子さんに、男性社員のB職員は「恋人はいるのか、俺とつきあえ」とか「今夜デートしよう」と冗談交じりに話しかけている。A子さんは気にして軽く受け流しているが、同僚のC子さんは、事務室で仕事中にそのような言動は

セクハラであると男性社員に注意した。
【セクハラに該当する場合は○、該当しない場合は×】

正月用加工食品展示会

(株)うおいちと(株)大水の両北部支社は、10月12日に府中央卸売市場の水産棟3階と4階の各社の会議室で、それぞれ「お正月商材展示会」「正月用練製品・加工食品展示会」を開催した。

価格は昨年並みのメークーが多くた。ワカメ入り揚げかまぼこやヨード卵を100%使つたて巻など素材にこだわり、さまざまな工夫を凝らした個性豊かな商品が目立ち、消費者に人気を呼びそうな商品が幅広く展示されていた。会場は多数の来場者で盛況であった。

ミスをするBさんに日ごろは部下を叱つたりはしない上司のC課長もたまりかねて皆の前で「いいかげんにしろ。また同じようなミスをするなら仕事を代わつてもうござ」と声を荒げてしまいました。

「それはパワハラだ」とE部長に訴えました。E部長は「ハラスメントかどうかは被害者が精神的苦痛と感じたときに成立する。従つて、Bさんがパワハラと感じたのであればC課長の行為はパワハラになる」と判定しました。

【パワハラに該当する場合は○、該当しない場合は×】

計量器の定期検査始まる

平成25年度の計量器定期検査

は、10月8日から11日までの間

府水産物卸協同組合事業所の計量器に対して、府市場協会所属の信岡昭洋計量士によつて実施された。来年3月まで各社・団体別に順次実施される。

平成25年度の計量器定期検査は、10月8日から11日までの間府水産物卸協同組合事業所の計量器に対して、府市場協会所属の信岡昭洋計量士によつて実施された。来年3月まで各社・団体別に順次実施される。

この事例から学べることとしては、まず、腹部膨満も胃腸炎の初期症状の一つで、注意が必要であるということです。次に、少しだけ、ようやく昼から休みをとり医療機関に受診しました。その結果、食中毒事件が発生してしまいました。

この会社にとつて、調理人や喫食調査と、患者及び従業員全員の検便を実施したところ、発症した客、当該調理人、そして、症状はなかつたが、もう一人調理に携わった調理人からも同型のノロウイルスが検出されました。食中毒を発症した患者は、当該調理人が調理した料理

今年の1月～8月末までに、大阪府内全域において食中毒発生件数は42件、患者数は、655名でした。昨年同時期と比べまして、発生件数は42件と同数ですが、患者数は378名で、277名増加しています。これは、ノロウイルスによる大きな食中毒が3月、4月に発生したからです。

あるノロウイルス食中毒の事件での話ですが、調理の人が、腹部膨満感があるが、これぐらいいで仕事を休むと、会社に迷惑をかけると思い、出勤し調理には、当該調理人が調理した料理

健康管理と危機管理！

食品衛生検査所 だより

食品衛生検査所

従事しました。そして、調理中に水様性下痢が始まつたにもかかわらず、午前中は仕事を続け、ようやく昼から休みをとり医療機関に受診しました。その結果、食中毒事件が発生してしまいました。

この会社にとつて、調理人や

喫食調査と、患者及び従業員全員の検便を実施したところ、

発症した客、当該調理人、そし

て、症状はなかつたが、もう一

人調理に携わった調理人からも

同型のノロウイルスが検出され

ました。食中毒を発症した患者

は、当該調理人が調理した料理



卸売業者取扱高（平成25年9月）

大阪府中央卸売市場

	種類	数量(kg)	前年比%	金額(円)	前年比%
青 果	野菜	11,266,089	100.7	2,636,593,594	133.0
	果実	4,853,630	100.7	1,428,146,223	101.8
	小計	16,119,719	100.7	4,064,739,817	120.1
水 產 物	生鮮水産物	2,104,818	88.8	1,578,742,909	99.8
	冷凍水産物	457,367	105.7	405,234,405	105.2
	加工水産物	1,383,832	104.0	1,078,389,682	104.6
	冷凍食品	277,122	93.2	148,577,715	100.8
	小計	4,223,139	95.3	3,210,944,711	102.1
計		20,342,858	99.6	7,275,684,528	111.4

※9月開場日数 平成25年 22日
24年 21日

※卸売業者取扱高の詳細は、大阪府中央卸売市場管理センター(株)のホームページ <http://osakafu-ichiba.jp/> の「統計情報」をご覧ください。



大阪府中央卸売市場

開場35周年記念市場まつり

11月10日 9時～13時
オープニングセレモニー 8時45分～9時

旬の野菜・果物・魚の即売 ●時間/9:00～
道府県JA及び当市場仲卸組合
(大根・白菜・トマト・みかん・りんご等)
水産メーカー及び当市場仲卸組合
(松葉ガニ・セガニア・フリ・ウナギ等)

マグロの解体・即売 ●時間/10:30～11:30～
馬鹿のマグロ達で、生のマグロを簡単にさばく
簡単におさらい!マグロの解説をお楽しみください。

『新鮮なつとくしま』号の来場! ●時間/11:00～12:00～
同波瀬り
●なると金時の焼芋プレゼント

加工食品の試食・販売 (焼きそば・おでん・お茶・ヨーハー・餃子等)

イベント④ 食育コーナー
イベント⑤ 三大魚の展示

イベント⑥ 鮭(サケ)のチャンチャン焼き
●販売…切り身
●試食…鮭のチャンチャン焼き

イベント⑦ スピードくじ 1枚100円
空くじなし 多数豪華賞品あり

イベント⑧ オープニング演奏
(出演:茨木市消防音楽隊)
●住宅用火災警報器相談コーナー
設置しましたか?住宅用火災警報器
●緊急安心センターおおさか
キラ110コーナー
11/9～15秋の火災予防運動

ゆるキャラ登場! 当日は大阪府中央卸売市場のオリジナルゆるキャラも登場!!

新着図書案内 池井戸潤著
※オレたち花のバブル組
文春文庫
※ロスジエネの逆襲
ダイヤモンド社

11月8日(金)に実施
場内一斉大掃除
市場まつりの開催に伴い、今年度第3回目の大掃除を実施し、来場者に清潔な市場であることをアピールする。

決勝戦は、水産物卸協同組合Bチーム(監督・玉井宏明、主将・平川秀光、他14名)と青果卸協同組合Bチーム(監督・青果卸協同組合Bチームの組み合わせで、水産物卸協同組合Bチームが優勝した。写真は、表彰式後の審判の皆さんも入っての和やかな両チーム。

「一回戦」△水仲B 25-6 うおいち △青仲B 15-5 大果 △大水 18-11 水仲A ▽青仲 22-13 食流 「二回戦」青仲B 25-21 北果 「三回戦」水仲B 13-5 大水 ▽青仲B 15-11 青仲A 「決勝」水仲B 23-8 青仲B



文化祭は、府市場協会の会員所属構成員が余暇を活用して作り上げた絵画、書画、彫刻、写真、手工芸などの作品を発表・展示する場として開かれ、今年で34回目を数える。今回は、57人が参加し、日ごろの研鑽の成果を示す127点の力作が展示された。

2日間の開催期間には、人の来場者があり、作品を興味深く鑑賞していた。来場者からは、プロ顔負けの

水仲Bチームが優勝 ソフトボール大会

第34回 文化祭開催

作品に、賞賛の声が聞かれ、「隣の人間国宝さん」との声も聞かれた。



人権研修Ⅱケースの解説

ケースA 答え ○

ケースB 答え ×

○セクシャルハラスメントには、二つの型がある。
①対価型・地位利用型：「言うことを聞けば給料をアッブ(昇進)させてやろう。」「言うことを聞かないなら、やめてもらう(配置替えする)。」②環境型：はつきりとした経済的な不利益は伴わないにしろ、それを繰り返すことによって職務の円滑な遂行を妨げるなど、就業環境を悪化させる性的言動例：抱きつく、腰や胸を触るなどの行為、性的な噂を流す、いやらしい冗談を言うなど言葉による性的な嫌がらせ、ヌード写真を掲示するなど不快な職場環境をつくるもの。

○このケースでは、A子さんは気にしているなくとも、事務室での仕事中のこのような言動をCさんが不快に思っているのであればセクハラ(環境型)行為である。

ケースB 答え ×

○今回のようなミス重ねるBさんは当然であり、その時少々声荒げたとしても被害者の主張だけでそれを受けをパワハラとする場合には少し無理がある。

○また、パワハラ認定の要件のひとつに「：継続的に人格と尊厳を侵害する言動を行ない：」がある。日ごろは部下を叱つたりしないハラ(環境型)行為である。

○この要件からして声を荒げた行為はこの要件からしても暴力行為、著しい人権を侵害することはある。